

整理No. 2018-72		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2018年 7月 4日(水) 9時 00分 天候(晴れ) 温度(- ℃)湿度(- %)			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:-日)			
被災者	部門	技術		雇用形態(正社員)、派遣、契約、その他(構内委託)	
	年齢	28 歳	性別:(男) 女	勤続年数 4年3か月	経験年数 4年3か月
	傷病名	右手 第1指/第2指間 裂傷 2針縫合			
	傷病部位	右手 第1指/第2指			
災害発生状況	<p>長尺板の下にある、A4サイズの鉄板を取り出すため、長尺(2mサイズ)を、右手で持ちあげ、その下にあるA4サイズ板を左手で引き出そうとしたところ、長尺板が右横に滑りはじめたため、咄嗟に右手で支えようとしたが、長尺板の自重が重かったため、支えきれず、第1指/第2指間を滑り、軍手を切り裂き、裂傷した。</p>		<p>状況概略(写真orイラスト)</p> 		
	災害の型 ^{※1)}	6. 切れ、こすれ		作業の形態:(定常)、非定常、その他()	
	起因物:	鉄板		特記事項	
原因分類	1.人的要因(man)				
	A4サイズの鉄板の上に、長尺板が放置されていたため、省略行動に走ってしまった。				
	2.物に関する要因(machine)				
	軍手では滑りやすい上、切れ擦れに対しての耐久性が不足していた。				
3.環境要因(media)					
-					
4.管理的要因(management)					
「薄板鉄板は刃物」という意識が、慣れから希薄になっていた。					
対策	①長尺板を扱う際の軍手使用禁止とし、長尺材保管場所に、「防刃・革製手袋」を常設。				
	②「長尺板取扱い時の軍手使用禁止。革手袋を使用すること」の表示を行い見える化する。				
	③各素材置場に「長尺」「A4サイズ」の表示をし、大きさの違う素材を混載しない様に、見える化を図る。				
	④部門内で鉄板取扱いについてのKYトレーニングを実施する。				
対策分類 ^{※2)} :1-3リスクアセスメント、1-6教育					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)